

婦科一般開腹手術說明書

- 一、患者已瞭解婦產科一般開腹手術之必要性。
- 二、婦產科一般開腹手術之適應症：
 - (1) 腹腔內腫瘤，需進一步探查之狀況。
 - (2) 腹腔內積血，需進一步探查以確定明確之出血處。
 - (3) 腹腔內蓄膿，需進一步探查或引流者。
 - (4) 腹腔內器官組織之嚴重黏連，需進一步探查並剝離者。
 - (5) 骨盆腔鬆弛，尿失禁等需手術治療者。
- 三、婦產科一般開腹手術之併發症：
 - (1) 術後傷口感染之發生率約為 2.3 ~ 6.4%。
 - (2) 術後出血及骨盆腔血腫之發生率為 2.0%。
 - (3) 泌尿道損傷之發生率為 1.8%。
 - (4) 術後傷口癒合不良之發生率約為 0.3 ~ 3.0%。
 - (5) 傷口處疝氣之發生率約為 0.5 ~ 1.0%。
 - (6) 術後死亡之發生率為 0.16%。
 - (7) 遲發性瘻管形成之發生率約為 0.04%。
 - (8) 腸道損傷之發生率為 0.4%。
 - (9) 術後腹內黏連。
 - (10) 其他偶發之病變或併發症。